

「ハンセン病問題に関するシンポジウム」に参加して

今日の劇などを見て、生きたくても生きられなかった命の分だけ、自分の今ある命に感謝して精いっぱい生きていきたいと思いました。ハンセン病について正しく知らなかったために、たくさんの方が傷つかれたということを改めて学びました。

家族や親戚のことを思い、自分が発言することまで恐れさせてしまったのも人であり、それを救ったのも人です。だから、自分は救う立場でありたいと思いました。これはもう解決した昔のことではなく、これからのことでもあると思います。

今日学習したことを忘れず、自分たちだけの学習で終わらせるのではなく、学校へと広めていきたいです。

(2年 女子)